

石川のガイド



見どころいっぱい、石川県の情報を紹介します！

石川県へのアクセス



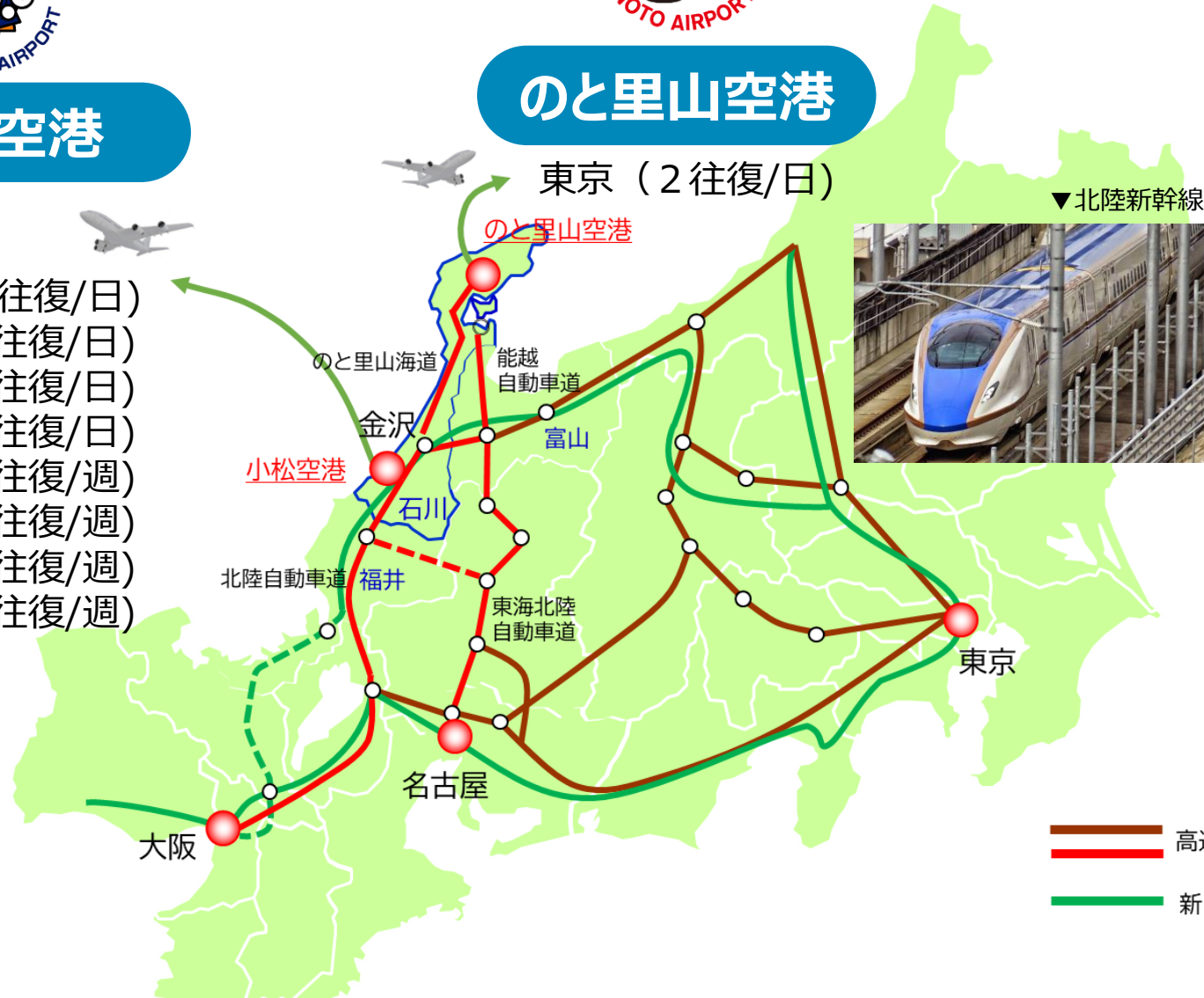
小松空港

東京 (10往復/日)
札幌 (1往復/日)
福岡 (4往復/日)
那覇 (1往復/日)
ソウル (3往復/週)
上海 (4往復/週)
台北 (9往復/週)
香港 (3往復/週)



のと里山空港

東京 (2往復/日)



三大都市圏から

東京

飛行機 約60分
J R 約2時間25分
車 約5時間10分

大阪

J R 約2時間10分
車 約3時間20分

名古屋

J R 約2時間10分
車 約2時間30分



▼北陸新幹線

— 高速自動車道
— 新幹線

県勢の概要①



位置

本州のほぼ中央部に位置し、東は富山県および岐阜県に、南は福井県に接し、北は能登半島となって日本海に突き出しています。



自然

日本海に突き出た丘陵性の能登地域と、白山山系と平野の発達した加賀地域から成り立っていて、その四季は変化に富んでいます。



能登半島国立公園



白山国立公園



越前加賀海岸国立公園

沿革

明治4年（1871）、廃藩置県により、金沢県・大聖寺県・七尾県の三県が置けましたが、加賀のほとんどはすぐに金沢県になり、県庁が金沢に置けられました。能登は越中の一部を合わせて七尾県になりました。その後、県の区域は何度か変わり、現在の石川県は、明治16年（1883）にできました。

県勢の概要②



全国から見た石川県の姿

項 目	石川県	全国順位	全国	調査時点
面積	4,186.20km ²	35位	377,975.64km ²	R6.10.1
年間降水量	2,446mm	8位	1,700mm	R4～R6
人口	1,108,957人	33位	124,351,877人	R5.10.1
就業率	60.9%	6位	59.7%	R2.10.1
女性就業率	53.9%	3位	51.7%	R2.10.1
世帯数	469,910世帯	35位	55,830,154世帯	R2.10.1

石川県のユニークデータ



色々な石川県の **1位** を紹介！

※（ ）内は全国指標

菓子類の年間支出金額

(1世帯あたり)

114,909円 (99,437円) R4~6平均



焼肉店店舗数

(人口10万人あたり)

24.4店 (14.0店) R3.6.1



映画館スクリーン数

(人口10万人当たり)

5.6施設 (3.0施設) R6.12.31



れんこんの年間支出金額

(1世帯あたり)

1,567円 (962円) R4~6平均

生け花・茶道教室数

(人口10万人当たり)

5.3軒 (1.8軒) R3.6.1

人間国宝

(重要無形文化財保持者)

(人口100万人当たり)

9.02人 (0.85人) R7.1.1

石川県の伝統工芸①



石川の伝統工芸は加賀百万石の時代より、先人たちの優れた技と心で磨き上げられ、現在もなお脈々と受け継がれています。

長い歴史と風土に培われた石川の伝統工芸は、いつまでも継承していくべき、石川の貴重な財産です。

国指定伝統的工芸品



輪島塗



山中漆器



加賀友禅



九谷焼



金沢仏壇



金沢箔



七尾仏壇



金沢漆器



牛首紬



かがぬい
加賀繻

石川県の伝統工芸②



県指定伝統的工芸品



和紙



美川仏壇



桐工芸



檜細工



珠洲焼



加賀毛針

稀少伝統的工芸品

おおひやき

大樋焼、三弦、加賀竿、太鼓、加賀獅子頭、竹細工、加賀象嵌、茶の湯釜、加賀提灯、鶴来打刃物、加賀水引細工、

てなっせんかたちようこく

どら

手捺染型彫刻、金沢表具、銅鑼、金沢和傘、七尾和ろうそく、郷土玩具、能登上布、琴、能登花火

後継者育成機関

県立山中漆器産業技術センター



山中漆器の原点であり、全国の頂点に立つ

ろくろ

「轆轤技術」の後継者育成機関

県立九谷焼技術研修所



将来の九谷焼を担う人材を
養成する機関

県立輪島漆芸技術研修所



人間国宝の技術伝承者養成および
漆芸の調査・研究機関

石川県のシンボル



県旗 (昭和47年10月1日制定)



「石川」の文字と地形をデザイン化したものです。地色の青は、日本海の豊かな緑・清い水・澄んだ空気という恵まれた自然環境を表しています。

県の木「あて」 (昭和41年10月1日指定)



緑の環境づくりと木を愛する心を広めようと、県民から募集して決めました。能登地方に多く生育するヒノキアスナロで、北陸地方では「あて」と呼んでいます。家具や建築材、輪島塗の素材にも多く使われます。

郷土の花「クロユリ」 (昭和29年3月19日決定)



NHKが「郷土の花」として選んだもの。白山の弥陀ヶ岳、室堂平付近に多く自生しています。風雪に耐えて咲くかれんな姿は、県民から親しまれています。

県鳥「イヌワシ」 (昭和40年1月1日指定)



白山を中心に生息する日本最大級の猛禽類で、全体的に黒っぽい茶色をしています。翼を広げると2メートルにもなる雄々しい姿と、勇猛果敢な性格は躍進する石川県を象徴しています。

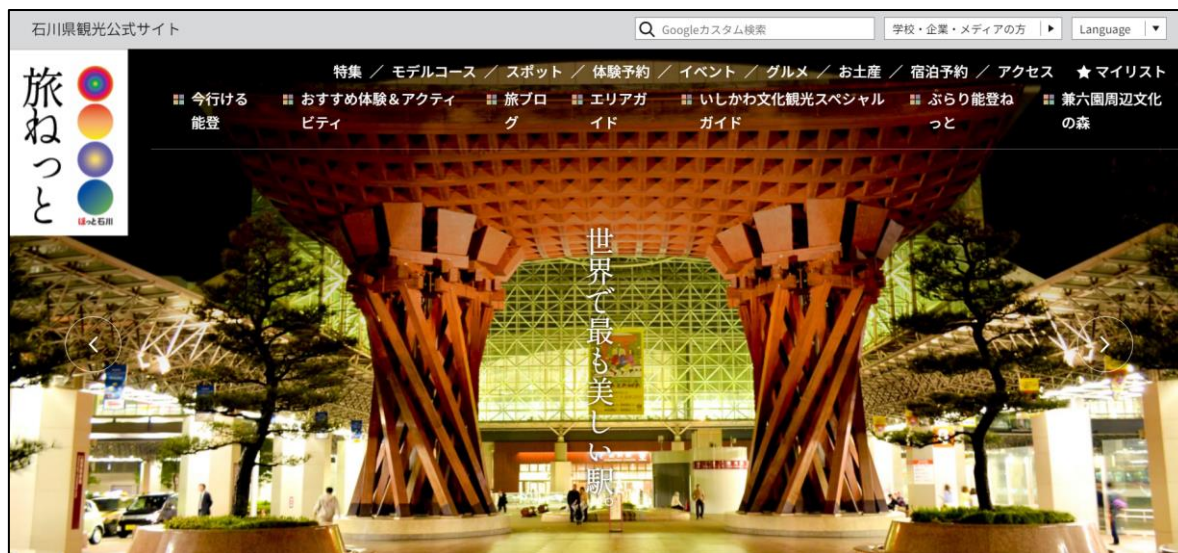
石川県の観光



石川県の観光情報は

ほっと石川旅ねっと

＼HPでチェック／



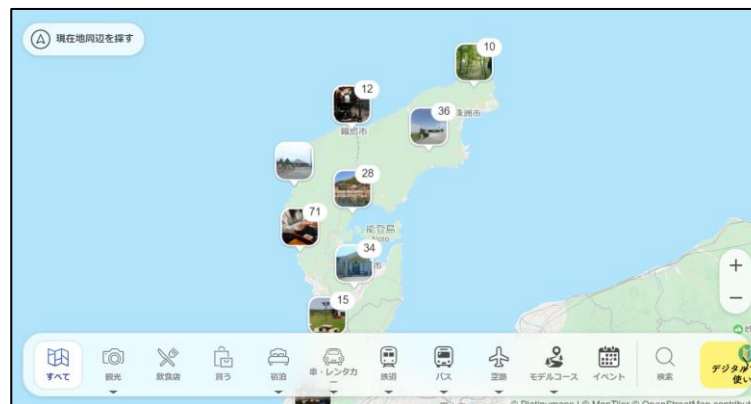
観光情報が盛りだくさん！

- エリア・ジャンル別
- 観光スポット
- 地元ライターによる
- 旅ブログ
- 観光モデルコース
- おすすめ
- グルメ情報
- 宿泊予約

能登の今がすぐわかる！

「今行ける能登」
デジタルマップ
公開中！

＼能登旅行でチェック／



地図上に表示！

- 観光施設の営業情報
- 道路情報



石川県の総合計画



石川県成長戦略

「幸福度日本一に向けた石川の未来の創造」

～住みやすく、働きやすい、活力あふれる石川県の実現～

令和5年9月、県民の誰もが幸せに暮らしていける「幸福度日本一」の石川県の実現に向けて策定しました。
令和14年度までに、誰一人取り残すことなく、一人ひとりが真の幸せを実感しながら暮らせるような石川県にするために
具体的な数値目標を掲げて取り組んでいます。

目指す姿を実現するための視点と戦略

〈基本目標〉

「住みやすく、働きやすい、活力あふれる石川県の実現」
幸福度日本一に向けた石川の未来の創造

〈視点〉

視点1 石川の新たな価値の創造

視点2 県民が健やかに安心して暮らせる社会の構築

〈戦略〉

- | | |
|--------|----------------------------|
| 戦略1 | 新たな時代を捉えて飛躍・成長する産業づくり |
| 戦略2 | 収益力の高い農林水産業と次世代につなぐ農山漁村づくり |
| 戦略3 | 個性と魅力にあふれる交流盛んな地域づくり |
| 戦略4 | 石川の未来を切り拓く人づくり |
| 戦略5 | 温もりのある社会づくり |
| 戦略6 | 安全・安心かつ持続可能な地域づくり |
| 横断的戦略1 | デジタル活用の推進 |
| 横断的戦略2 | カーボンニュートラルの推進 |



プロモーション動画 公開中

詳しくはこちら



石川県創造的復興プラン

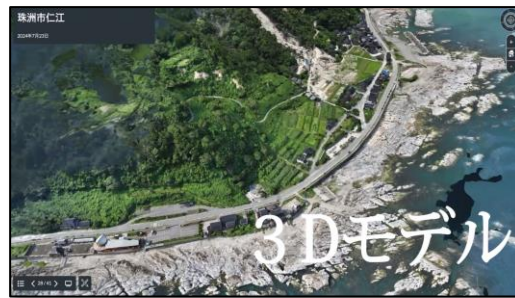
「能登が示す、ふるさとの未来」

令和6年能登半島地震・奥能登豪雨で多大な被害が発生した能登地域の復旧・復興に取り組んでいます。
復旧・復興にあたっては、創造的復興プランを策定し、単に被災前の姿に復元するのではなく、
理想とされる能登の未来を創り上げる「創造的復興」を目指すこととしています。
このプランを石川県・能登の羅針盤とし、全力で取り組んでいます。

令和6年能登半島地震アーカイブ

震災の記憶 復興の記録

県では、地震や豪雨に関する写真・映像などの記録を収集・保管し、アーカイブのウェブサイトで公開しています。



詳しくはこちら



石川県のことをもっと知る



県公式SNS



テレビ広報番組



広報誌



各種媒体で
石川県を発信中！

新聞



県公式note

